

第2回トロントたきのおと会
競技かるた初心者大会



競技かるたの読みの講習を受ける出場者たち

第2回トロントたきのおと会 競技かるた初心者大会 練習成果を競い合う

(リポート・大津佐世子)

12月25日、第2回トロントたきのおと会競技かるた初心者大会が日系文化会館で開催されました。今回は日本より長谷和彦A級5段(大阪晩会)、松井小夜子A級公認読手(鳥根県かるた協会)、福岡恭子A級公認読手(同)の3名の方が大会運営に駆けつけて下さいました。

札を並べ始めてから暗記時間を含めて競技時間に1時間以上かかりますが、その間、札が読まれるたびに全神経を集中させて札を払っています。

競技かるたは豊の上のスポーツともいわれ、暗記力、忍耐力、集中力、瞬発力が増われ、礼儀正しさが身につきます。

カナダで競技かるた選手はまだまだ少ないのですが、限られた人数の中で普段の練習の成果を競い合いました。

また、今回特筆すべきことは、日本で競技かるたの経験のある方から出場申し込みが

トロントたきのおと会 競技かるた初心者大会



▲左から福岡恭子A級公認読手(鳥根県かるた協会)、長谷和彦A級5段(大阪晩会)、松井小夜子A級公認読手(鳥根県かるた協会)



競技風景

あったことです。今後このような形や他の地域にも広まっていくことを願っています。

大会の結果は次の通りです。

- ▼優勝：清水節(たきのおと会)
- ▼準優勝：平松真由子(留学生)
- ▼3位：岡政恵(たきのおと会)
- ▼敢闘賞：柿木直也(日加学園百人一首かるた部)